

## AEGIS-Women イベントご報告

2023年6月3日に Web 開催にて、コヴィディエンジャパン株式会社共催 AEGIS-Women 特別企画「The 1<sup>st</sup> Metavinar 名匠から学ぶ！外科医の真髓！」を行いました。本セミナーは AEGIS-Women 会員ページにて動画配信しております。



**AEGIS-Women 会員専用コンテンツ 動画サイト**

<https://www.aegis-women.jp/member/index.html>

### 「The 1<sup>st</sup> Metavinar 名匠から学ぶ！外科医の真髓！」



総合司会：フリーアナウンサー  
長野 智子 さま

#### 1. 講演「消化器外科医として大切にしている価値観」

京都大学大学院 消化管外科 小濱 和貴 先生

私の転機は、2010年にフランスのヨンセイ大学で、開腹、腹腔鏡、ロボット支援下での胃がん手術の教育を体系的に受けたことです。帰国後、ロボット手術のプロクター（手術指導医）として

全国の病院のロボット支援下胃切除術の立ち上げに携わりました。また、前教授の坂井先生に「外科医の真髓」を教わりました。

現在、我が国は人口減少問題を抱えています。2023年4月に発表された日本の将来人口推計では、生産年齢人口および子ども人口は減る一方で、医療を必要とする65歳以上の人数は増えていきます。私が定年を迎える2036年には総人口は1千万人以上、生産年齢人口は約930万人減少します。約930万人とは東北地方・中国地方・四国地方の人口を合わせた規模です。このように生産年齢人口が減少すれば、当然ながら外科医も減少します。



今が、私たちがアクションを起こす最後のチャンスだと考えています。

私が消化器外科医として伝えたいことは3つあります。

### ① 技術を磨くことの楽しさ

技術を伝える上で、定期的な情報共有の場は非常に重要です。当教室では年数回カダバートレーニングを行い、解剖学の理解を深めています。また、日本内視鏡外科学会の領域横断の上腹部解剖のワーキンググループの一員として、解剖学の言語化を進めています。

手術技術を向上させる楽しさは、「手術における微細解剖の理解」「手術の美しさの感覚」「丁寧な戦略構築」からなります。手術では art、science と design が重要です。自分の芸術的感覚、エビデンス、患者個別の手術デザインの3つがそろって、いい手術ができます。

### ② 外科医教育

京都大学外科では、大澤達助教授をはじめとした指導的立場の先生方がみな教育を重要視してきました。そして、2006年の臓器別講座への移行を機に医局を発展的に解消し、若手外科医育成に重点を置いた外科交流センターを設立しました。

私が教授になったとき、「臨床：患者の満足度の高い手術の提供」「研究：新しい手術・治療・医療機器の研究開発」「教育：消化器外科のプロフェッショナルの育成」を目標に掲げました。患者さんの想いや痛みに真摯に寄り添うことができる人間性を培うことに一番重点を置いています。

### ③ 外科医の働き方改革

京都大学の外科では、カンファレンスを勤務時間内に行うことや、勤務時間をフレキシブルに変更するなど、働き方改革を進めています。

消化器外科はとてもやりがいがある分野です。外科医の未来のために、それぞれの医師に合った様々な居場所を提供し、支え合うことが必要であり、そのために私たちは変わらなければいけません。

## 2. 講演「外科医として大切にしていること、 情熱を持っていること、後輩に伝えたいこと」 東京大学大学院 消化管外科 野村 幸世 先生



私の外科医としてのモットーは「人に刃物に向ける以上、常に人の人格を尊重し、患者さんが納得する医療をすること」です。

私は東京大学病院のがん相談支援センター長を勤めています。ここに相談に来る患者さんたちはガイドラインに沿った治療を受けていても、納得をしていません。『論語』の「子貢問政」に「信なくば立たず」という言葉があります。孔子の弟子・子貢が、孔子に政治の要諦を尋ねた際、最も大切なことは「民の信頼を得ることである」と答えたそうです。医療も同じで、患者さんに信頼されていなければなりません。

2010年の『The New England Journal of Medicine』に、治療早期の段階から緩和ケアを取り入れて、精神的ケアを行うと予後が改善したという報告があります (*N Engl J Med* 2010; 363:733-742)。別の文献で、胃全摘後にビタミン B12 製剤の内服を継続していた人は認知症の発症率が低かったという報告があります (*Ann Surg Oncol*. 2019 Dec;26(13):4229-4237)。私は、これらの報告の差は主治医の継続的なケアの有無によって生じたのではないかと考えています。

患者さんに納得してもらうには、患者さんの価値観（人となり）を想像してこれに寄り添うこと、そして患者さんの価値観を重んじて治療方針の提案をすることが重要です。医療とは、人の世話をする仕事であることを忘れてはいけません。そして、常にフットワークが良いことは外科医の命です。患者さんの価値観を想像、理解するためには、自分がいろいろなものを見て、いろいろな経験をし、常に感覚を研ぎ澄ましておくことが必要です。さらに、患者さんに納得してもらうためには、初めからきちんと条件を説明することも大切です。私がメルボルンでの留学経験から学んだことですが、「患者さんを含め、相手ができるだけ HAPPY になるように」することが重要です。効率、効果を上げるために HAPPY を犠牲にしてはいけません。

## 3. 対談セッション

【外科医人生における挫折の経験】

- 長野 外科医人生における挫折の経験、そこから得たものやその時に支えになったものがあれば教えてください。
- 小濱 市中病院で経験を積んで成長したと思っていたのに、大学病院に戻り腹腔鏡や内視鏡外科手術を教わった際、自分は何も分かっていなかったことに気付いて、本当に落ち込みました。家族や仲間のおかげで日常生活を続けることができました。
- 長野 野村先生の心が折れた体験はいかがですか。
- 野村 AEGIS-Women 発足の理由の一つになってはいますが、手術担当を決める上司によっては女性外科医師に手術執刀の機会がなかなか与えられません。これは、私の感覚だと人権侵害です。この状況を改善したいと思っています。だからこそ私はこの場に立っています。諦めずに続けると、仲間が現れます。
- 長野 女性医師が手術をさせてもらえない理由は何ですか。
- 野村 1つ目は、育児中の女性医師は24時間365日の呼び出し対応が困難であることや、産前産後休暇・育児休業を取得することで戦力にならないと判断されるからです。また日本の外科医局や教室では、自分が後継者と見込んだ後輩や従順な部下に手術執刀の機会を多く与え、忠誠を誓わせる傾向があります。女性医師はそれに追従しないことが多いのが2つ目の理由だと考えています。

### 【外科医の働き方改革】

- 長野 人口減少傾向、外科医減少傾向の中で、外科医の働き方改革はどうすべきだとお考えですか。
- 野村 当番制を導入し、仕事のオン・オフを明確にするのがよいでしょう。
- 長野 優先されるべき改革はなんでしょう。
- 野村 医師の働き方改革で労働時間は制限されますので、交代制を組んで、チーム医療を実施し、患者さんにも納得いただく必要があると思います。
- 小濱 国民の納得を得られるよう、政治家からの働き掛けが必要です。
- 長野 女性医師だから手術をさせてもらえないという事実は、外部の人間にはショックな話です。
- 野村 AEGIS-Women の売りですが、河野恵美子先生が女性外科医の執刀数の現状について、大規模データベースを用いて書いた論文が、昨年『JAMA Surgery』に掲載されました。(JAMA Surg. 2022;157(9):e222938.) また、大越香江先

生の、男女の消化器外科医による手術成績は同等という論文も『BMJ』に掲載されました。(BMJ 2022;378:e070568)

○長野 不利な状況の中でも女性外科医は頑張っているんですね。

○野村 個人的には女性医師は患者さんに寄り添う能力が高いと感じます。

#### 【消化器外科医として最も大切にすべきであるもの】

○長野 消化器外科医としてこれだけは大事にすべきものを教えてください。

○小濱 教育です。患者さんの痛み、想い、考え、バックグラウンドなどに思いをはせられるような外科医を育てたいと思っています。

○長野 野村先生、AEGIS-Women 会長であると同時に消化器外科学会唯一の女性理事というお立場で、今後の消化器外科学会はどうあるべきだとお考えですか。

○野村 患者さんも人間ですし私たちも人間です。みんなが協力し合って、楽しくやることを目指せる消化器外科になってほしいです。

#### 【Metaverse の今後の可能性】

○長野 消化器外科における Metaverse の可能性はどうお感じになりましたか。

○小濱 パソコンでいろいろ試しながら参加しましたが、臨場感もあって、こちらの考えが伝わりやすいと思います。特に若い世代に対して有用だと思います。

○野村 アバターを使うことでより自分の意見を言いやすくなるのが Metaverse の利点の1つと聞いています。とりわけ消化器外科はヒエラルキーの強い業界なので、もっとフランクに意見が言える点で Metaverse に期待しています。



注：Metavinar はコヴィディエンジャパン株式会社の商標登録です。

編集：竹原裕子、松永理絵、大越香江